

事務事業名	若草保育所維持管理事業		所属部局	保健福祉部	単位番号	5153					
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	若草保育所	課長名	小林まち子					
			所属担当	若草保育所	担当者名	小林まち子					
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策	17	社会福祉の充実	事業区分	01	一般	03	02	04	090	05	
施策	28	児童福祉の充実		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業						
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度)			<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業						
事業の内容	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		法令根拠	児童福祉法 南アルプス市立保育所条例 南アルプス市立保育の実施に関する条例							
	事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)		項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)								
事業の概要	消耗品、灯油代、電気料、水道料、ガス代、下水使用料、施設修繕料、電話料、植木手入れ、電気設備保安管理料、電気定期点検・清掃料、ボイラー点検、プールの過点検、NHK受信料、マット・モップリース料、砂場用砂代、ガラス・遊具等修理代 直接児童に関わらない管理経費を施設等の状況把握を行い執行をして行く。		需用費	4,009							
			役員費	373							
			委託料	208							
			使用料及び賃借料	85							
			原材料費	20		計				4,695	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績	26年度活動予定	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
	予算の執行 施設・設備環境等の安全確保に努める	予算の執行 食器洗浄機及び冷凍冷蔵庫の入れ替え		名称 単位
				ア 保育所管理事業費 円
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等				⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
①施設 ②施設に付随する設備			⇒	名称 単位
				ア 執行状況 %
				イ 故障した設備数 件
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)				⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
①施設を良好な状態で維持する ②設備がいつでも使用できる			⇒	名称 単位
				ア 児童の事故件数 件
				イ 修繕箇所数 件
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)				⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
安心して子育てができる環境づくり			⇒	名称 単位
				ア 保育所に対する苦情件数 件
				イ 安心して子育てできる環境があると回答した市民の割合 %

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
事業費	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	3,944	3,830	4,695	7,034	4,683	4,683	
	事業費計(A)	千円	3,944	3,830	4,695	7,034	4,683	4,683	0
人件費	正規職員従事人数	人	9	7	8	8	8	8	
	延べ業務時間	時間	1,896	1,896	1,862	1,862	1,862	1,862	
	人件費計(B)	千円	8,629	8,629	8,474	8,474	8,474	8,474	0
	(A)+(B)	千円	12,573	12,459	13,169	15,508	13,157	13,157	0
活動指標	ア	円	4,096,000.0	4,053,000.0	4,695,000.0	4,695,000.0	4,695,000.0	4,695,000.0	
対象指標	ア	%	96.2	94.4	95.0	95.0	95.0	95.0	
	イ	件	10.0	12.0	10.0	5.0			
成果指標	ア	件	3.0	2.0	1.0	2.0	2.0	2.0	
	イ	件	5.0	3.0	5.0	3.0	2.0	2.0	
上位成果指標	ア	件	3.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	イ	%	98.0	90.0	95.0	95.0	95.0	95.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	若草保育所は昭和40年4月、若草町立保育園として認可設立、昭和53年藤田保育園が現在に地移転し定員90名、平成2年定員130名、現在定員150名である。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	5年前に比べ児童数は30名弱減少している。特殊建物定期検査で指摘されている箇所3箇所修繕したがまだできない箇所がある。また、調理室も冷蔵庫、食洗機等老朽化している部分がある。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	未満児入所希望者が増加している。また、遊戯室を保育室として使用しているため、遊戯室の機能が果たせていない。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	警備、遊具点検、害虫駆除、消防点検等、本課一括契約とした。 遊具点検・特殊建物検査で指摘された箇所について修繕を行ったが、まだ修繕しなければならない箇所がある。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	滑り台の修繕及び鉄棒等のペンキ塗り

事務事業名	若草保育所維持管理事業	所属部	保健福祉部	所属課	若草保育所
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 児童福祉法に基づく政策体系の施策である
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 これから南アルプス市の未来を担っていく児童を育てていくためには、公共性のある施設の公正なサービスは、福祉を充実していくために今後も必要である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 施設の維持管理事業経費のため、妥当である
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 保育所の維持管理事業は、安全な保育環境を整える最低限の経費のため必要である
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 保護者が安心して子どもを預けることができない <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 保育にかける子どもたちを預かっているので、休止・廃止できない
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 限られた予算の中で効率のかつ合理的な事業執行に努めているが、遊具や施設の軽微な修繕が必要となっている
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 児童数に対する、維持管理事業費なので削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 施設の維持管理事業なので、公正・適正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今後も児童の安全を第一に、限られた予算の中で児童福祉を充実させ、常に経費の節減の意識を持ち事業を執行する。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 老朽化施設のため、最低限現状を維持できるような維持修繕を行う。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 保育室の不足のため、大規模修繕を行い国、県の補助金の有効活用	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑩</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑩	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑩																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					